

書き順を「一、二、三…」と声に出して言
いながら、人差し指で指書きを三回しまし
よう。それから、鉛筆で書きましょう。



「つち・土」
5画
アツ

圧力・圧勝・圧とう・血圧

☆（ ）に読みがなを書きましょう。

物体に

圧力を

加える。

試合に

圧勝した。

圧とう的な支持を得た。

★（ ）に読みがなを書きましょう。

図書室に残って勉強をした。

人体に害の無い薬品。

合唱部の歌を録音する。

大量発生した害虫。

通帳の残高を確にんする。

競技の結果を記録する。

☆（ ）に漢字を書きましょう。

けつあつがあんていした。

兄の勢いにあつとうされる。

しよせんであつしようした。

あつとうてきに強いせんしゅ。

あつりよくをうけた。

けつあつを測る。

★（ ）に漢字を書きましょう。

りがいかんけいがせいりつした。

しゅうまつ番組をろくがする。

ともだちにざんしよ見まいを出す。

じゅうみんとうろくをする。

すいがいでたてものが水びたした。

ざんねんなけつか。

※ 圧とう……ほかよりも、はるかにまさること



最初の暗唱を、毎日20回以上言っているかな？ 今日、何回言ったかチェックしましょう。



1～5回



6～10回



11～15回



16～20回

覚えた 覚えていない



修飾語とは、言葉をくわしく説明する言葉のことです。また、くわしく説明される言葉のことを、被修飾語といいます。

主語 述語

かさが ある。

しま模様しよようの

かさが ある。

修飾語 被修飾語

しま模様の

かさが ある。

しま模様なんだ

どんなかさ…？

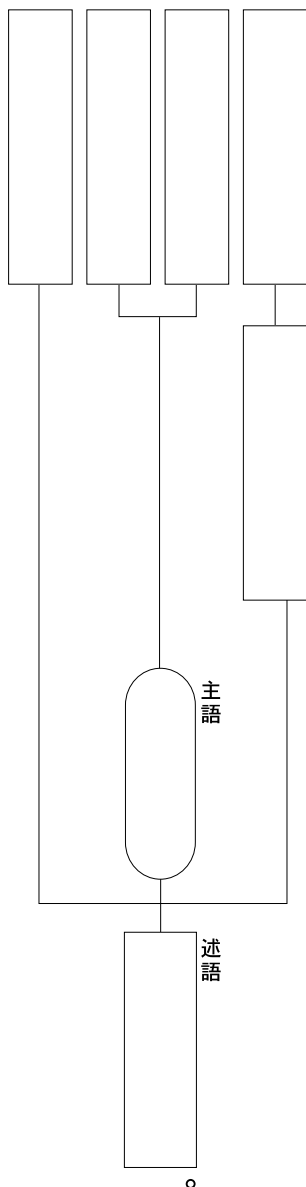
① 次の□の部分で修飾している言葉を選んで、〇の中の数だけ、修飾語はあります。線を書きましょう。

- お母さんは私に かわいい 毛糸の ぼうしを 編あんだ。 ②
- アルバムを見ていたら、ふと 楽しかった 思い出を 思い出した。 ③
- もう少ししたら、楽しい 図工の 時間が 始まる。 ②
- たくさん の 児童が 校庭で にぎやかに 遊んで いる。 ②

② 次の文は、どのように組み立てられているでしょう。□の中に当てはまる言葉を書きましょう。

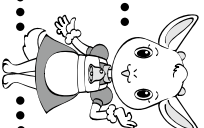
公園へ着くと 白い大きな犬は いきおいよく 走った。

ヒント
まずは主語と述語を見つけてみよう。



5

小数の計算のきまり



●計算のきまりは、小数の計算でも使うことができます。

交換
法則

$$A+B = B+A$$

$$A \times B = B \times A$$

$$1.6 \times 0.12 = 0.12 \times 1.6$$

$$\begin{array}{r} 1.6 \\ \times 0.12 \\ \hline 32 \\ 16 \\ \hline 0.192 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.12 \\ \times 1.6 \\ \hline 72 \\ 12 \\ \hline 0.192 \end{array}$$

AとBを入れかえる
イメージをしましょう。



結合
法則

$$(A+B)+C = A+(B+C)$$

$$(A \times B) \times C = A \times (B \times C)$$

$$(1.2 \times 2.5) \times 0.4 = 3 \times 0.4 = 1.2$$

$$1.2 \times (2.5 \times 0.4) = 1.2 \times 1 = 1.2$$

$$\begin{array}{l} (A+B)+C \\ A+(B+C) \end{array}$$

(かっこ)は **かんづめ**
をイメージしましょう。



分配
法則

$$(A+B) \times C = A \times C + B \times C$$

$$(A-B) \times C = A \times C - B \times C$$

$$A \div B = (A \times C) \div (B \times C)$$

$$(0.8+0.02) \times 0.5 = 0.82 \times 0.5 = 0.41$$

$$0.8 \times 0.5 + 0.02 \times 0.5 = 0.4 + 0.01 = 0.41$$

$$(A+B) \times C = A \times C + B \times C$$



わり算
の性質

$$A \div B = (A \times C) \div (B \times C)$$

$$0.6 \div 0.02 = \frac{30}{100} \div \frac{2}{100} = \frac{30}{2} = 15$$

$$6 \div 0.2 = \frac{60}{10} \div \frac{2}{10} = \frac{60}{2} = 30$$

$$60 \div 2 = 30$$

$$600 \div 20 = 30$$

$$\begin{array}{l} (A \times 1) \div (B \times 1) \\ (A \times 10) \div (B \times 10) \\ (A \times 100) \div (B \times 100) \\ (A \times 1000) \div (B \times 1000) \end{array}$$

商が
同じ。

余りはちがうので注意。



1 □に当てはまる数字や文字 (アルファベット) などを書きましょう。

交換法則は、たし算とかけ算で使うことができます。例えば、

$$A+B = \square + \square \quad A \times B = \square \times \square \quad 1.2 \times 2.5 = \square \times \square \quad 2.4 \times 4.5 = \square \times \square$$

どの数字とどの数字が
同じになるでしょうか。



2 □に当てはまる数字や文字 (アルファベット) などを書きましょう。

結合法則は、たし算とかけ算で使うことができます。例えば、

$$(A+B)+C = \square + (\square + \square) \quad (0.8+0.4)+0.6 = \square + (\square + \square)$$

$$(A \times B) \times C = \square \times (\square \times \square) \quad (7.3 \times 2.5) \times 0.4 = \square \times (\square \times \square)$$

どの数字とどの数字が
同じになるでしょうか。



3 □に当てはまる数字や文字 (アルファベット) などを書きましょう。

分配法則は、かっこの中にたし算とひき算、かっこの外にかけ算を使うことができます。例えば、

$$(A+B) \times C = \square \times \square + \square \times \square \quad (0.6+0.04) \times 0.5 = \square \times \square + \square \times \square$$

$$(A-B) \times C = \square \times \square - \square \times \square \quad (0.7-0.04) \times 0.5 = \square \times \square - \square \times \square$$

どの数字とどの数字が
同じになるでしょうか。



4 □に当てはまる数字や文字 (アルファベット) などを書きましょう。

わり算の性質を使うと、小数の計算などをやさしくすることができます。例えば、

$$A \div B = (\square \times C) \div (\square \times \square) \quad 0.28 \div 0.04 = (\square \times \square) \div (\square \times \square)$$

$$= 28 \div 4$$

どの数字とどの数字が
同じになるでしょうか。



となります。ただし余りの数力変わるので、注意が必要です。

5

消去算を使ったつるかめ算



●消去算…2つの式の、2つのわからない数のどちらか一方を消して求める方法。



消去算を使った解き方です。

つるとかめを合わせると7ひき、
つるとかめの足を合わせると20本です。
つるは何羽、かめは何ひきでしょうか。

① = つるの数 (羽)
② = かめの数 (ひき) とすると、
③ = つるの数 (本)
④ = かめの数 (本)
と表すことができます。

考え方 一方の式を何倍かして、もう一方の式とひき算します。

① 式を2つ立てる。

$$\begin{array}{rcl} \text{つる} + \text{かめ} & = & 7 \text{ (ひき)} \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & 20 \text{ (本)} \end{array}$$

$$7 \times 4 = 28$$

② 上の式全体を4倍する。

$$\begin{array}{rcl} \text{つる} + \text{かめ} & = & 7 \\ 4\text{つる} + 4\text{かめ} & = & 28 \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & 20 \end{array}$$

③ 2つの式全体をひき算する。

$$\begin{array}{rcl} 4\text{つる} + 4\text{かめ} & = & 28 \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & 20 \\ \hline 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & 8 \end{array}$$

$$\text{つる} = 8 \div 2 = 4 \text{ (羽)}$$

これでつるは4羽になります。

④ 残りを求める。

$$\begin{array}{l} \text{元の式から} \\ \text{かめの数を} \\ \text{求めます。} \end{array} \quad \begin{array}{l} \text{つる} = 4, \text{つる} + \text{かめ} = 7 \text{ だから、} \\ \text{かめ} = 7 - 4 = 3 \text{ (ひき)} \end{array}$$

1 消去算を使って、右のつるかめ算を解きました。□に当てはまる数を書きましょう。

つるとかめを合わせると10ひき、
つるとかめの足を合わせると24本です。
つるは何羽、かめは何ひきでしょうか。

① = つるの数 (羽)
② = かめの数 (ひき)
とします。

① 式を2つ立てる。

$$\begin{array}{rcl} \text{つる} + \text{かめ} & = & \square \text{ (ひき)} \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & \square \text{ (本)} \end{array}$$

② 上の式全体を4倍する。

$$\begin{array}{rcl} \text{つる} + \text{かめ} & = & \square \\ 4\text{つる} + 4\text{かめ} & = & \square \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & \square \end{array}$$

$$\square \times \square = \square$$

③ 2つの式全体をひき算する。

$$\begin{array}{rcl} 4\text{つる} + 4\text{かめ} & = & \square \\ 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & \square \\ \hline 2\text{つる} + 2\text{かめ} & = & \square \end{array}$$

$$\text{つる} = \square \div 2 = \square \text{ (羽)}$$

これでつるの数かわかります。

④ 残りを求める。

$$\text{つる} = \square, \text{つる} + \text{かめ} = \square \text{ だから、} \text{かめ} = \square - \square = \square \text{ (ひき)}$$

元の式から、かめの数を求めます。

漢の助が行く!!



心得

漢字の間ちがいを防ぐには、漢字の意味が分かることが大切である。

問題

漢字の意味から熟語の意味を考えよう。まず、()に熟語の読みを書
くのじゃ。そうして、それぞれの漢字の意味から合うものを選び、計算の
式を作るべし!!

(き よう)
起 用 = ② + ③

① おきあがる ③ 役に立てる
② 始める ④ 用事・仕事

例

()
重 要 = +

① おもい ③ 求める・願う
② 大切な ④ 大切なところ

(1)

()
改 正 = +

① 新しくする ③ ^{あやま}誤りを直す
② 検査する ④ ぴったり、ちょうど

(2)

()
当 番 = +

① 受け持つ ③ ^{じゅんじょ}順序を表す
② この～ ④ 交代でつとめる

(3)

問題

ふき流しに、漢字と、その漢字が持ついろいろな意味が書いてあるぞ。
は、その漢字を使った熟語が入るぞ。漢字の意味を考えながら、
で、漢字に直して書くのじゃ!!

から選
に

(例)

転 向

① かわる →
② ころぶ →
③ まわる →



かいてん・てんこう
てんらく

関

① 出入り口 →
② かかわる →
③ つなぎ目 →



かんけい・かんもん
かんせつ

解

① ばらばらにする →
② 意味がわかる →
③ 自由にする →



かいほう・どっかい
かいさん



最初の暗唱を、毎日20回以上言っているかな？ 今日、何回言ったかチェックしましょう。



覚えた 覚えていない

びっくり起承転結

「ずい想文」の書き方を学びましょう。



「ずい想文」とは、自分が過去に見たことや聞いた話の中から、何か学びを得るという文章です。「起承転結」でまとめてみましょう。

起

(過去見たこと)

「きのうの夜、不思議な光を見たんだ。」
(どんな光?)

承

(よりくわしく書く)

「緑と青が混ざった、線のような強い光なんだよ。」
(一体、何の光だろう?)

転

(意外に思ったこと)

「ぼくの部屋の窓からサーッと入ってきたから、すぐ開けてみたら、ユーフォーが空に上っていた。」

結

(その感想)

「ユーフォーを友達が見たというのは信じられなかったけれど、自分の目で見たから、本当にいると思ったよ。」

右のように、ずい想文を書く練習をしましょう。(起)の後に続けて、(承)から書きましょう。

起

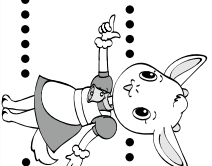
前に、先生からこんな話を聞いたことがあります。

承

転

結

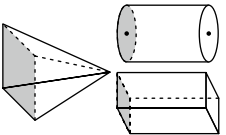
角すいの体積



●角柱・円柱の体積の公式、角すいの体積の公式を覚えましょう。

角柱・円柱の体積 = 底面積×高さ

角すいの体積 = 底面積×高さ÷3



メモ

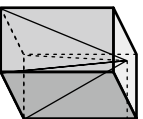
カバリエリの原理

角柱や角すいを限りなく小さく切ると、段差がなくなり、底面積と高さが同じならば、体積は同じになります。

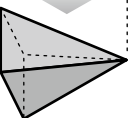


「角柱・円柱の体積は、底面積かける高さ」
「角すいの体積は、底面積かける高さわる3」
これを早口で何度もくり返し唱えて、覚えてしまいましょう。

角すいの体積は、角すいが
びったりおさまる角柱の
体積の3分の1になります。



÷3



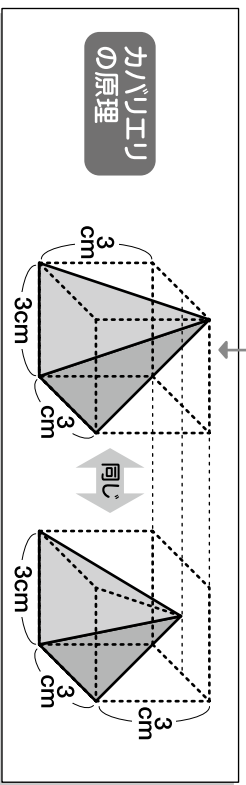
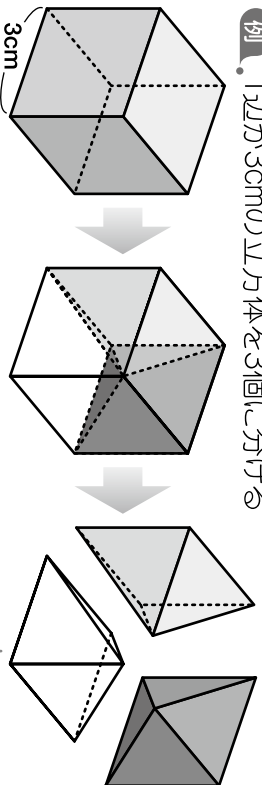
カバリエリ
(1598～1647)

同じ高さで垂直に切った面積が
どこでも同じならば、体積も同じ
になります。
角すいの体積が、角柱の3分の1に
なる理由は、この「カバリエリの
原理」で説明することができます。



1 下は、正四角すいの体積が、角柱÷3になる理由の説明です。
□に当てはまる数を答えましょう。

例 1辺が3cmの立方体を3個に分ける



四角すいが3つできます。

左の例のように、角柱（例では立方体）を
分けたときにできる3個の立体の体積は、
それぞれ、元の角柱÷□です。また、

「カバリエリの原理」から、これらの立体は
底面の1辺が□cm、高さが□cm
の正四角すいと同じ体積になります。
1辺が3cmの立方体の体積は、

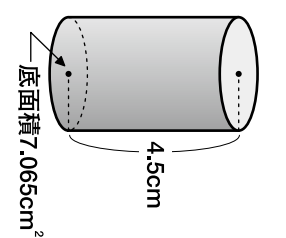
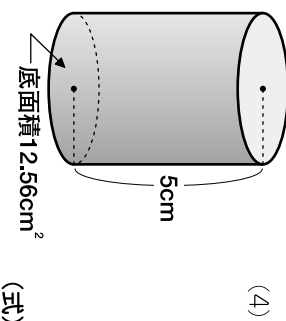
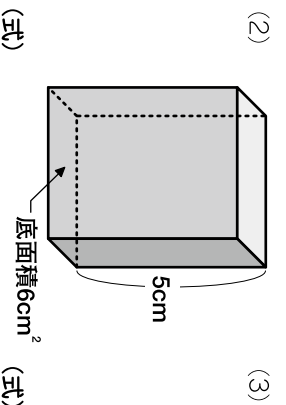
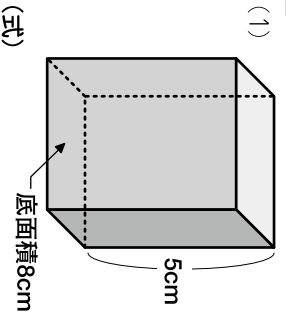
$$\square \times \square \times \square = \square \text{ cm}^3$$

だから、底面の1辺が3cm、高さが3cmの
正四角すいの体積は、

$$\square \div \square = \square \text{ cm}^3 \text{ になります。}$$

2 次の立体の体積を求めましょう。

公式を使いましょう。



(答え)

(答え)

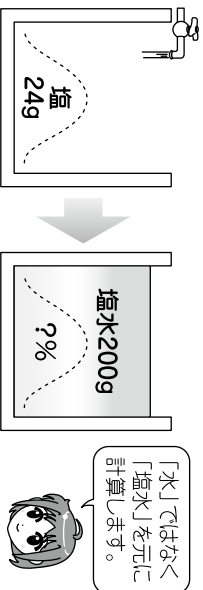
(答え)

(答え)



●濃度(濃さ)…塩水の重さを元にした、とけている塩の重さの割合など。ふつう、百分率(%)で表します。

例1 塩24gに水を加えて、塩水が200gになるようにしました。この塩水の濃度は何%でしょうか。

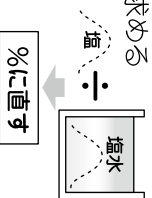


考え方 割合(倍)を求め、百分率(%)に直します。

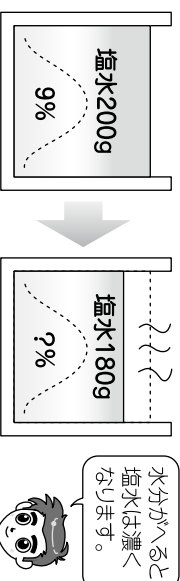
- ① 割合(倍) = 塩の重さ(g) ÷ 塩水の重さ(g) を求める
- ② 百分率(%) = 割合(倍) × 100 を求める

式 $24 \div 200 = 0.12$ (倍)
 $0.12 \times 100 = 12$ (%)

塩水の濃度 12%



例2 9%の塩水が200gあります。これをあたためると水分が減って、塩水が180gになりました。塩水の濃度は何%になったのでしょうか。

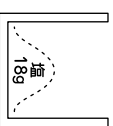


考え方 とけている「塩の重さ」は変わらないと考えます。

- ① 塩の重さ = はじめの塩水の重さ × 百分率(%) ÷ 100 を求める
- ② 割合(倍) = 塩の重さ ÷ 減った後の塩水の重さ を求める
- ③ 百分率(%) = 割合(倍) × 100 を求める

式 $200 \times 9 \div 100 = 18$ (g)
 $18 \div 180 = 0.1$ (倍)
 $0.1 \times 100 = 10$ (%)

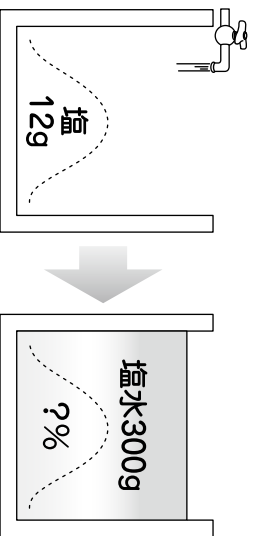
塩水の濃度 10%



1 上の例1 にならって、塩水の濃度(濃さ)を求めましょう。

□に当てはまる数を書きましよう。

塩12gに水を加えて、塩水が300gになるようにしました。この塩水の濃度は何%でしょうか。



解き方

① 割合(倍)を求めると、

割合 = $\square \div \square = \square$ (倍)

② 百分率(%)を求めると、

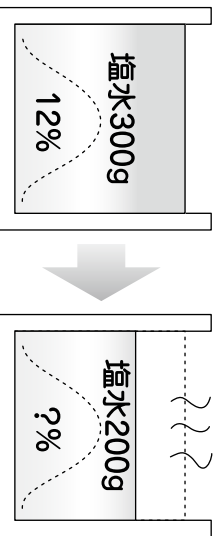
百分率 = $\square \times \square = \square$ (%)

となり、塩水の濃度は $\square$ %になります。

2 上の例2 にならって、塩水の濃度(濃さ)を求めましょう。

□に当てはまる数を書きましよう。

12%の塩水が300gあります。これをあたためると水分が減って、塩水が200gになりました。塩水の濃度は何%になったのでしょうか。



解き方

① 塩の重さを求めると、

塩の重さ = $\square \times \square \div \square = \square$ (g)

② 割合(倍)を求めると、

割合 = $\square \div \square = \square$ (倍)

③ 百分率(%)を求めると、

百分率 = $\square \times \square = \square$ (%)

となり、塩水の濃度は $\square$ %になります。

書き順を「一、二、三…」と声に出して言
いながら、人差し指で指書きを三回しまし
よう。それから、鉛筆で書きましょう。



「こんべん・き」	
12画	評価・評判・好評・定評
ヒヨウ	

☆ () に読みがなを書きましょう。

かれの作品は高く評価された。

評判の 良いラーメン屋。

家族に 好評だった 料理。

★ () に読みがなを書きましょう。

前方の守備を 固めた。

列車とバスの交通費を 比べる。

自分自身の 非を認めた。

学校の備品を 整理する。

お米を大量に消費した。

この品物は 非売品です。

☆ () に漢字を書きましょう。

しゅういの ひょうばんを聞いた。

こうげきに ていひょうがある。

せいとの せいせきを ひょうかした。

こうひょうはつばいちゅうの本。

ひょうかが上がった。

味に ていひょうがある店。

形が似ている漢字!

{ 評判 ○
許判 ×

{ 評可 ×
許可 ○

★ () に漢字を書きましょう。

かいひを集めるのは私だ。

ひじょうにうれしい話を聞く。

かいてんのじゅんぴをてつだう。

こうつうひを計算する。

ひりきな だしやがいるチーム。

しんきのうが そなわったパソコン。

☆…今回新しく習う漢字問題

★…これまでに習った漢字の復習問題

※定評……多くの人がそう認めていて、動かせない評判



最初の暗唱を、毎日20回以上言っているかな？ 今日、何回言ったかチェックしましょう。



覚えた 覚えていない



ひらめき

小論文



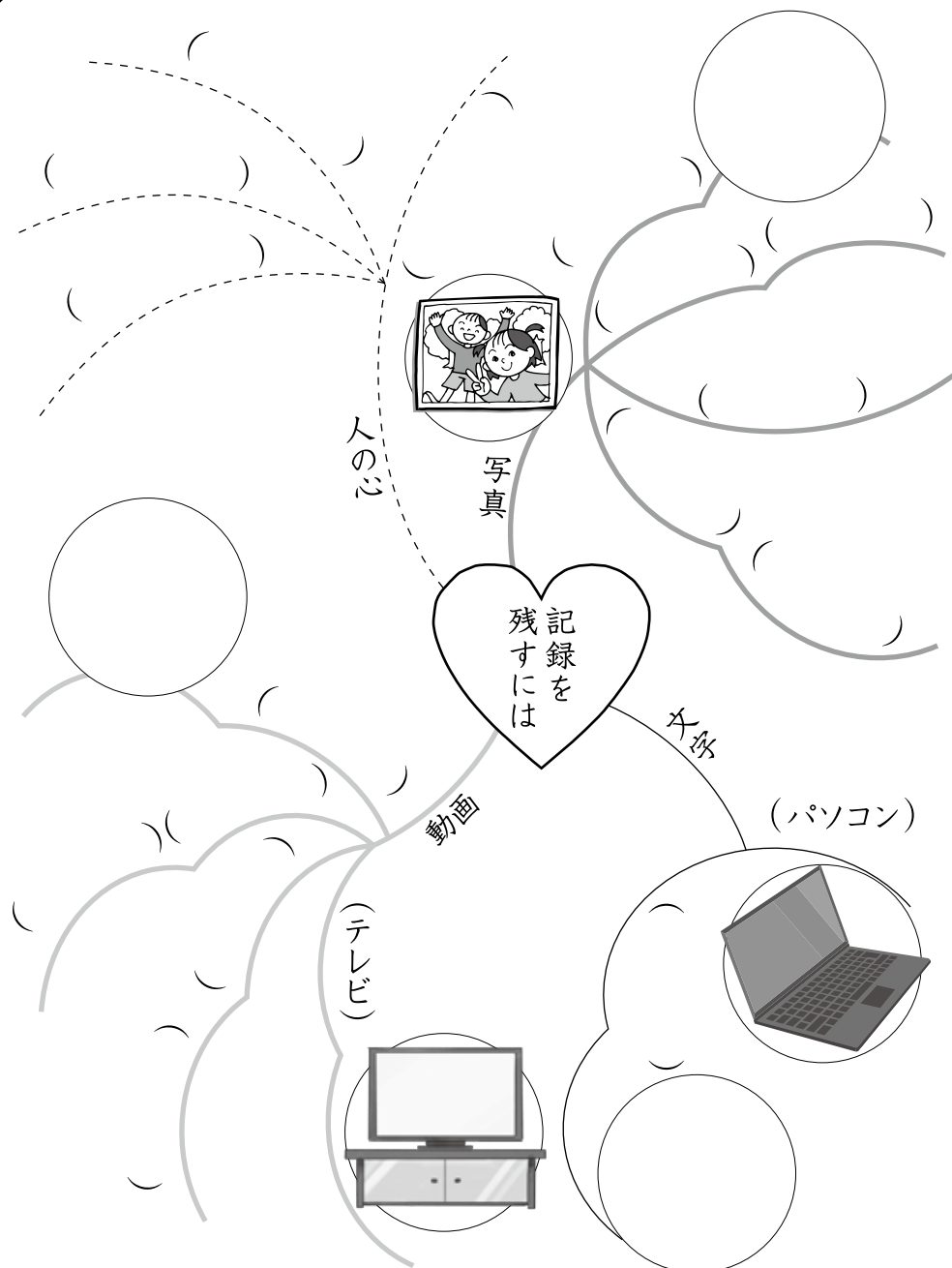
書き出しのポイント

定義の型	疑問文の型	事実の型
「○○とは〴〵のことである。」 「○○と△△のちがいは〴〵である。」	「〴〵だろうか。」「本当に〴〵だろうか。」 「〴〵だろうか、それとも〴〵だろうか。」	「新聞によると〴〵」「この前見たテレビでは〴〵」 「よく〴〵と言われているが、」

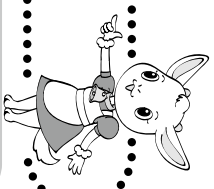
小論文の書き出しを工夫しよう

五ノハで小論文の書き出しについて学びました。「事実の型」と「疑問文の型」の二つでしたが、その他にも書き出しがあります。

右の「定義の型」で小論文を書き始めると想像しながら、♡に書いてあるテーマについて、いろいろ考えてみましょう。()の中にイメージする言葉を書き、○に絵をかいてみましょう。

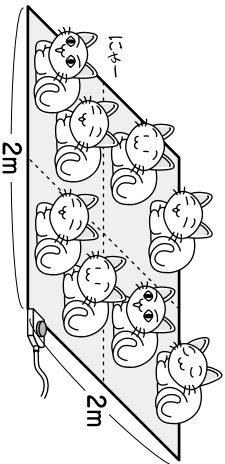


単量当たり

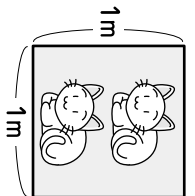


●2つ以上の数量が関係するものを比^ひべるときに、単量量をそろえてから比べることがあります。

例1 たて2m、よこ2mの電気カーペットの上に
ねこが8ひきいます。



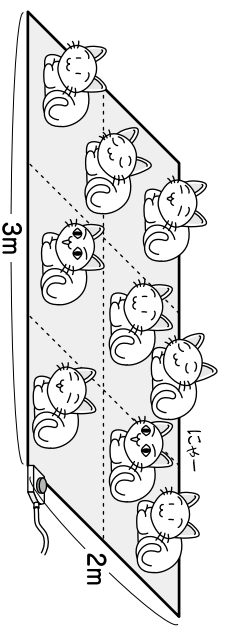
ねこの数÷面積
 $= 8 \div (2 \times 2)$
 $= 2$ (ひき)



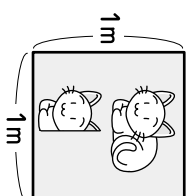
1m²あたりに、ねこが
2ひきいることにな
ります。



例2 たて2m、よこ3mの電気カーペットの上に
ねこが9ひきいます。



ねこの数÷面積
 $= 9 \div (2 \times 3)$
 $= 1.5$ (ひき)



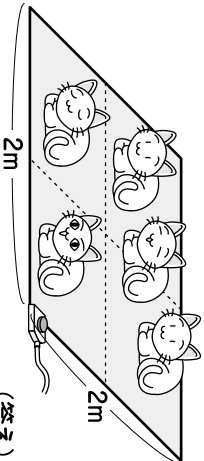
1m²あたりに、ねこが
1.5ひきいることにな
ります。



1 上の例にならって、電気カーペット1m²あたりにねこが何ひきいることになるかを求め
ましょう。小数になるときは、四捨五入^{しよぽごにゅう}で十分の一の位までの概数^{がいすう}にしましょう。



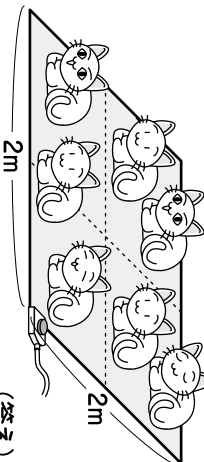
(1)



(答え)

(式)

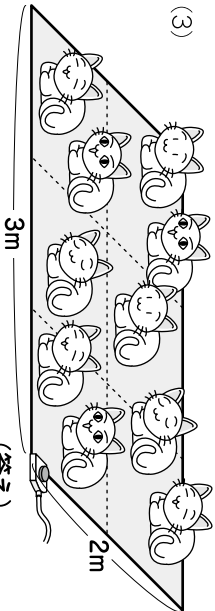
(2)



(答え)

(式)

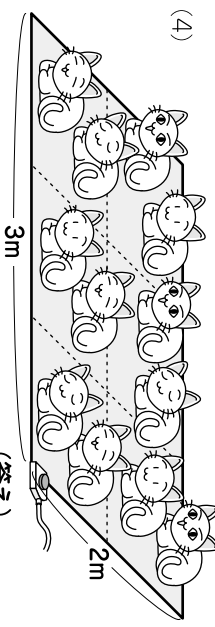
(3)



(答え)

(式)

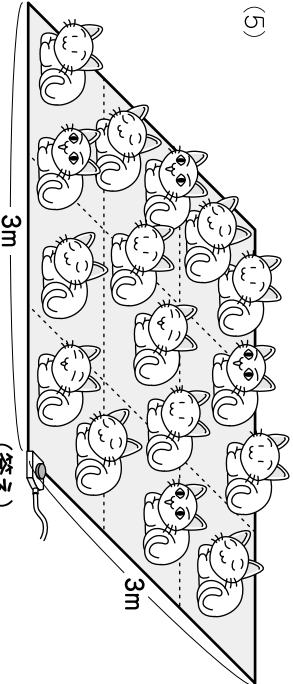
(4)



(答え)

(式)

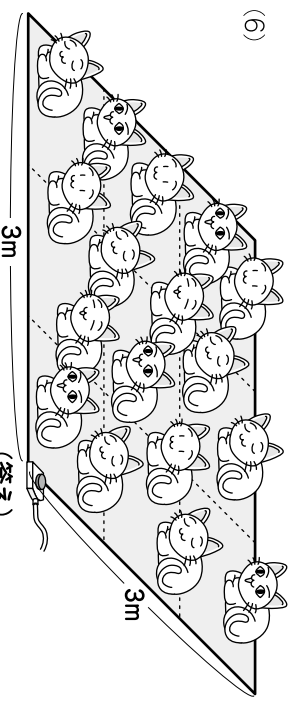
(5)



(答え)

(式)

(6)



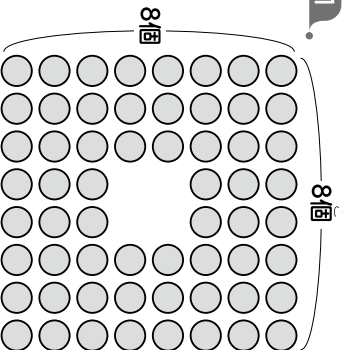
(答え)

(式)



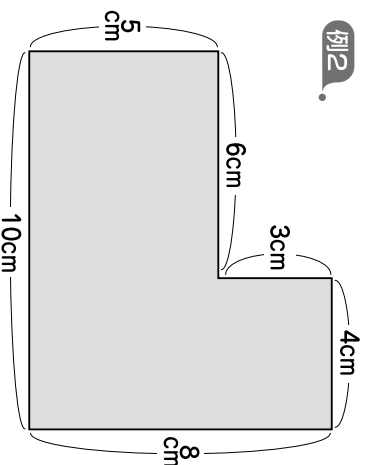
●いろいろな形の形で表したり、式の意味を考えたりしましょう。

例1



○をいろいろな
分け方をして、
式を考えました。

例2



面積をたしたり
ひいたりして、
式を考えました。

式1

$$3 \times 3 \times 4 + 2 \times 3 \times 4$$

4すみを
分けて
計算する

式1

$$3 \times 4 + 5 \times 10$$

上下の長方形
に分けて
計算する

式2

$$8 \times 3 \times 2 + 3 \times 2 \times 2$$

たてに
分けて
計算する

式2

$$5 \times 6 + 8 \times 4$$

左右の長方形
に分けて
計算する

式3

$$8 \times 8 - 2 \times 2$$

空きの部分
をひいて
計算する

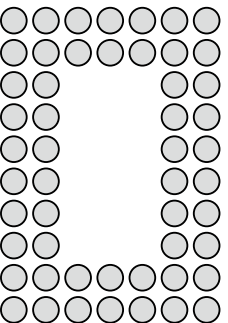
式3

$$8 \times 10 - 3 \times 6$$

空きの部分
をひいて
計算する

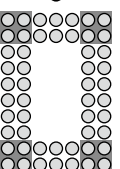
1

下の図のような○をいろいろな分け方をして、○の合計数を求める式を考えました。式に合った説明図と説明文を右から選び、線で結びましょう。



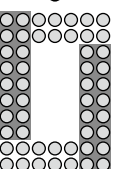
「どの数を使っているかな？」

$$5 \times 2 \times 2 + 2 \times 8 \times 2$$



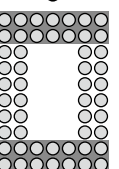
空きの部分
をひいて
計算する

$$7 \times 10 - 3 \times 6$$



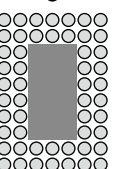
たてに
分けて
計算する

$$7 \times 2 \times 2 + 2 \times 6 \times 2$$



4すみを
分けて
計算する

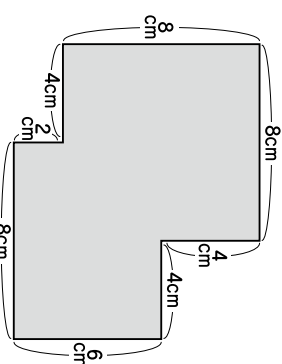
$$2 \times 2 \times 4 + 2 \times 6 \times 2 + 3 \times 2 \times 2$$



風車のように
4列に分けて
計算する

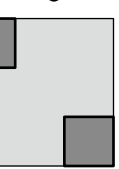
2

下の図のような図形をいろいろな分け方をして、の部分の面積を求める式を考えました。式に合った説明図と説明文を右から選び、線で結びましょう。



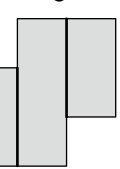
「どの長さを使っているかな？」

$$8 \times 8 + 6 \times 8 - (8 - 4) \times (8 - 4)$$



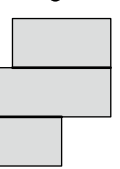
上下の長方形
に分けて
計算する

$$8 \times 4 + (8 - 4) \times (4 + 6) + 4 \times 6$$



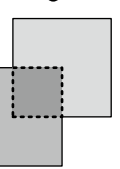
左右の長方形
に分けて
計算する

$$4 \times 8 + (8 - 4) \times (8 + 4) + 2 \times 8$$



空きの部分
をひいて
計算する

$$(8 + 2) \times (8 + 4) - 4 \times 4 - 2 \times 4$$



2つの重なった
四角と考えると
計算する

1日目

漢字

★（ ）に読みがなを書きましよう。

図書室に残のこつて勉強べんきょうをした。

人体に害がいの無い薬品やくひん。

がっしょうぶ（ ）ろくおん（ ）

合唱部の歌を録音する。

たいりようはつせい（ ）がいちゅう（ ）

大量発生した害虫。

つうちよう（ ）ざんだか（ ）

通帳の残高を確たしにんする。

きよう（ ）けつか（ ）きろく（ ）

競技の結果を記録する。

☆ () に漢字を書きましょう。

() 利害関係 () 成立
りがいかんけいが せいりつした。

() 週末 () 録画
しゅうまつの 番組を ろくがする。

() 友達 () 残暑
ともだちに ざんしょ見まいを出す

() 住民登録
じゅうみんどうろくをする。

() 水害 () 建物
すいがいで たてものが 水びたした。

() 残念 () 結果
ざんねんな けつか。

☆ (一)に読みがなを書きましょう。

(づ)たい	(あ)つりよく	(く)わ
物体に	圧力を	加える
(し)あい	(あ)つしよう	
試合に	圧勝した。	
(あ)つ	(て)き	(じ)
圧力的な	支持を	得た。

☆ (一)に漢字を書きましよう。

(血圧) (安定)

けつあつが あんていした。

(圧)

兄の勢(いさ)いに あつとうされる。

(初戦) (圧勝)

しょせんであつしうした。

(圧) (的) (選手)

あつとうてきに 強いせんしゆ。

(圧力) (受)

あつりよくをうけた。

(血圧)

けつあつを 測(はか)る。

【アツ】

書ける師を「一、二、三」と声に出して言
いながら、人差し指の指先をさししまし
よう。それから鉛筆で書きましよう。

アツ

圧アツ・圧勝アツ・圧アツとり・血圧アツ

圧アツ 圧アツ 圧アツ 圧アツ

国語 五

月

1

曜
日

国語1枚目

算数1枚目

1

交換法則は、たし算とかけ算で使うことができます。例えば、

$A+B=\boxed{B}+\boxed{A}$
 $A\times B=\boxed{B}\times\boxed{A}$
 $1.2\times 2.5=\boxed{2.5}\times\boxed{1.2}$
 $2.4\times 4.5=\boxed{4.5}\times\boxed{2.4}$

となります。

結合法則は、たし算とかけ算で使うことができます。例えば

$(A+B)+C = \boxed{A} + (\boxed{B} + \boxed{C}) \quad (0.8+0.4)+0.6 = \boxed{0.8} + (\boxed{0.4} + \boxed{0.6})$
 $(A \times B) \times C = \boxed{A} \times (\boxed{B} \times \boxed{C}) \quad (7.3 \times 2.5) \times 0.4 = \boxed{7.3} \times (\boxed{2.5} \times \boxed{0.4})$

となります。

3

分配法則は、かっこの中にたし算とひき算、かっこの外にかけ算を使うことができます。例えば、

$(A+B) \times C = \boxed{A} \times \boxed{C} + \boxed{B} \times \boxed{C}$ $(0.6+0.04) \times 0.5 = \boxed{0.6} \times \boxed{0.5} + \boxed{0.04} \times \boxed{0.5}$
 $(A-B) \times C = \boxed{A} \times \boxed{C} - \boxed{B} \times \boxed{C}$ $(0.7-0.04) \times 0.5 = \boxed{0.7} \times \boxed{0.5} - \boxed{0.04} \times \boxed{0.5}$
 となります。

4

わり算の性質を使うと、小数の計算などをやさしくすることができます。例えば、

$$A \div B = (A \times C) \div (B \times C) \quad 0.28 \div 0.04 = (0.28 \times 100) \div (0.04 \times 100) = 28 \div 4$$

となります。ただし余りの数が変わるので、注意が必要です。

修飾語・被修飾語

① 次の□の部分を修飾している言葉を選んで、〇の中の数だけ修飾語はあります。

○の中の数だけ 修飾語はあります。

(1) お母さんは 私に かわいい 毛糸の ぼうしを編んだ。 ②

(2) アルバムを見ていたら、ふと 楽しかった 思い出を 思い出した。 ③

(3) もう少ししたら、楽しい 園工の 時間が始まる。 ②

(4) たくさんの児童が 校庭で にぎやかに 遊んでいる。 ②

② 次の文は、どのように組み立てられているでしょう。□の中に当てはまる言葉を書きましょう。

公園 着くと 白い 大きな 犬は 走った

主語 述語

いきおいよく

犬は 走った

主語 述語

③ ヒント
まずは主語と述語を見つけてみよう

③ 次の文は、どのように組み立てられているでしょう。□の中に当てはまる言葉を書きましょう。

公園 着くと 白い 大きな 犬は 走った

主語 述語

いきおいよく

犬は 走った

主語 述語

③ ヒント
まずは主語と述語を見つけてみよう

④ 次の文は、どのように組み立てられているでしょう。□の中に当てはまる言葉を書きましょう。

公園 着くと 白い 大きな 犬は 走った

主語 述語

いきおいよく

犬は 走った

主語 述語

③ ヒント
まずは主語と述語を見つけてみよう

④ 次の文は、どのように組み立てられているでしょう。□の中に当てはまる言葉を書きましょう。

公園 着くと 白い 大きな 犬は 走った

主語 述語

いきおいよく

犬は 走った

主語 述語

③ ヒント
まずは主語と述語を見つけてみよう

修飾語とは、言葉をくわしく説明する言葉のことです。
また、くわしく説明される言葉のことを、被修飾語ひしうしきごといいます。



最初の暗唱を、毎日20回以上言っているかな？ 今日、何回言ったかチェックしましょう。

1 5 回	
6 10 回	
11 15 回	
16 20 回	
覚えた 覚えていない	

国語 五

月

8

曜日

国語2枚目

算数2枚目

1

①式を2つ立てる。

 +  = 10 (びき)
 +  = 24 (本)

$10 \times 4 = 40$

②上の式全体を4倍する。

 +  = 40
 +  = 24

③2つの式全体をひき算する。

 +  = 40
 -)  +  = 24
 +  = 16

40 - 24 = 16

 = 16 ÷ 2 = 8 (羽)

④残りを求める。

 = 8、 +  = 10 だから、 = 10 - 8 = 2 (ひき)

かい答

2日目

漢の助が行く!!

漢の助が行く!!

例)

①かわる → 転向

②ころぶ → 転落

③まわる → 回転

①出入り口 → 関門

②かかわる → 関係

③つなぎ目 → 関節

①ばらばらにする → 解散

②意味がわかる → 読解

③自由に → 解放

問題

ふき流しに、漢字と、その漢字が持ついろいろな意味が書いてあるぞ。□には、その漢字を使った熟語が入るぞ。漢字の意味を考えながら、漢字に直して書くのじゃ!!

問題

漢字の意味から熟語の意味を考えよう。まず、() に熟語の読みを書き、() の意味が分かることが大切である。

例

(き) 起 (よう) 用 = ② + ③

①おきあがる ③役に立てる

②始める ④用事・仕事

(1) (じゅう) 重 (よう) 要 = ② + ④

①おもい ③求める・願う

②大切な ④大切なところ

(2) (かい) 改 (せい) 正 = ① + ③

①新しくする ③誤りを直す

②検査する ④びったり、ちょうど

(3) (どう) 当 (ばん) 番 = ① + ④

①受け持つ ③順序を表す

②この〜 ④交代でつとめる

漢の助が行く!!

心得

漢字の間ちがいを防ぐには、漢字の意味が分かることが大切である。

国語 五 月 日 曜日

国語1枚目

算数1枚目

1

左の例のように、角柱(例では立方体)を分けたときにできる3個の立体の体積は、それぞれ、元の角柱÷3です。また、「カバリエリの原理」から、これらの立体は底面の1辺が3cm、高さが3cmの正四角すいと同じ体積になります。1辺が3cmの立方体の体積は、 $3 \times 3 \times 3 = 27 \text{ cm}^3$ だから、底面の1辺が3cm、高さが3cmの正四角すいの体積は、 $27 \div 3 = 9 \text{ cm}^3$ になります。

2

(1)

(2)

(3)

(4)

(式) $8 \times 5 = 40$

(答え) 40 cm^3

(式) $6 \times 5 = 30$

(答え) 30 cm^3

(式) $12.56 \times 5 = 62.8$

(答え) 62.8 cm^3

(式) $7.065 \times 4.5 = 31.7925$

(答え) 31.7925 cm^3

起承転結

結 転 承 起

ぼくは文を書くのが苦手だけれど、田中選手の話聞いてがんばろうという気持ちになりました。

かれが野球選手とは知っていたけれど、実は文を書くのが好きで、難しに小説を書き進んでいるそうです。

田中一男という野球選手の話です。

前に、先生からこんな話を聞いたことがあります。

結 転 承 起

「すごい想文」とは、自分が過去に見たことや聞いた話の中から、何か学びを得るという文章です。「起承転結」でまとめてみましょう。

起 (過去見たこと)

「きのうの夜、不思議な光を見たんだ。」

「どんな光？」

「こんな光。」

「緑と青が混ざった線のような強い光なんだよ。」

「一体、何の光だろう？」

「ぼくの部屋の窓からサーッと入ってきたから、すぐ開けてみたら、ユーフォーが空に上っていた。」

「そんなことが？」

「ユーフォーを友達が見たという話は信じられなかったけれど、自分の目で見たから、本当にいると思ったよ。」

右のように、すごい想文を書く練習をしましょう。起の後に続けて、承から書きましょう。

すごい想文の書き方を学びましょう。

びっくり起承転結

最初の暗唱を、毎日20回以上言っているかな? 今日、何回言ったかチェックしましょう。

15回 6 10回 11 15回 16 20回

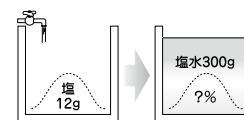
覚えていない

国語 五 月 日 曜日

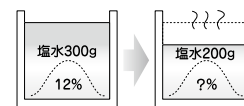
国語2枚目

算数2枚目

1



2



解き方

① 割合(倍)を求める。

割合 = $12 \div 300 = 0.04$ (倍)

② 百分率(%)を求める。

百分率 = $0.04 \times 100 = 4$ (%)

となり、塩水の濃度は4%になります。

解き方

① 塩の重さを求める。

塩の重さ = $300 \times 12 \div 100 = 36$ (g)

② 割合(倍)を求める。

割合 = $36 \div 200 = 0.18$ (倍)

③ 百分率(%)を求める。

百分率 = $0.18 \times 100 = 18$ (%)

となり、塩水の濃度は18%になります。

